

# 広報とままえ

2026  
8  
No.780

いつまでも 暮らしていける とままえに

祝

古丹別消防庁舎落成式

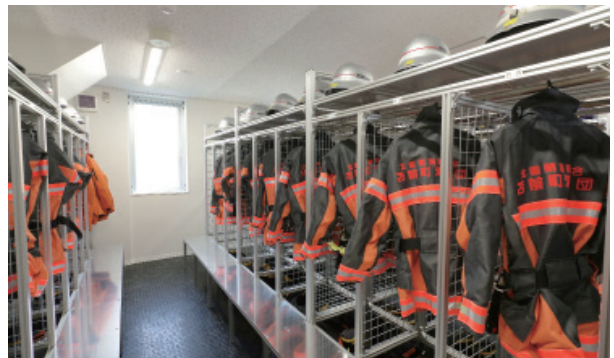


地域防災を支える新たな拠点が完成



# 北留萌消防組合消防署古丹別支署

## - 新庁舎落成式 -



### 地域を守る新たな防災拠点

本町における消防・救急体制の拡充と地域防災力の向上を目的に整備を進めていた北留萌消防組合古丹別支署の新庁舎がこのほど完成し、6月21日に落成式が執り行われた。築50年が経過した旧庁舎は耐震基準を満たしておらず、建て替えが必要であり、本町の重要案件であった。

落成式では組合管理者による式辞、福士町長と阿部議会議長による祝辞が述べられたほか、関係者によるテープカットが行われ、完成した新庁舎の門出を祝った。

新庁舎は、鉄筋コンクリート造で、延床面積は1,267.42平方メートル。令和7年2月に着工し、外構工事を含めて令和8年5月に完成した。庁舎には、消防車両と緊急車両を収容する車庫や資器材庫、事務・待機スペースなどが配置され、災害発生時の迅速な出動と、日頃の業務を安全かつ効率的に行うための環境が整備されている。

式典後、閲団式と隣接する若者交流センターを火点にした火災訓練が行われた。新庁舎は、古丹別地区をはじめとする地域の消防・救急活動を担い、平常時から災害時まで住民の安全・安心を支える中核施設としての役割が期待されている。



# 認定苫前こども園運動会



# 認定古丹別こども園運動会





# 前苦 神社祭



認定前苦こども園おみこし





# 古丹別神社祭



## 認定古丹別こども園おみこし





# まちのできごと

長年の無線活動で

総務大臣賞を受賞

6月9日町内のアマチュア無線愛好家である鈴木満さんが、一般社団法人日本アマチュア無線連盟の「全世界1万局アワード」を達成させ、総務大臣賞を受賞。北海道では11人目、留萌管内では初受賞となった。

鈴木さんは、1985年に無線局を開局して以来、38年間にわたりアマチュア無線活動を継続。世界200以上の国・地域に相当する範囲を含む、世界各地の1万局以上と交信し、その証となるQSLカードを取得したことで、今回の受賞につながった。長年にわたり、記録を積み上げてきた活動が実を結び、栄誉ある受賞となった。



美しいまちづくり協力事業

6月10日、古丹別西2条線（通称・チェリーロード）で、町内初となるアダプト制度（官民一体で公共空間の美化に取り組む仕組み）を活用した町主催の「美しいまちづくり協力事業」が実施された。

ご協力いただいた、苦前町赤十字奉仕団（柴田頼子委員長）9名を含む関係者約20名が参加し、マリーゴールド計500株を植えた。

柴田委員長は「春は桜が咲くが、夏場は少し彩りが少なく感じていた。長くきれいな景観が続くのはうれしい」と話し、参加した皆さんが協力し合い、地域の景観づくりに汗を流していた。

交流施設の住民説明会を開催

6月12日、苦前町公民館で「古丹別地区多世代交流・多機能型拠点施設整備事業住民説明会」が開催され、町民約60名が参加した。

説明会では、富士町長からの事業の経緯と概要についての説明のあと、JAるもい長谷川組合長の挨拶に続き、実務担当者から交流施設の用途や、Aマートに代わる買い物施設について説明があった。

参加者からは具体的な用途や買い物施設の営業時間などについて質問が寄せられ、新たな施設への期待の大きさがうかがわれた。



苦前町消防団総合演習

苦前町消防団（奥山和彦团长）による総合演習が6月21日に行われ、開団式の後の苦前町若者交流センターA棟を火点とした模擬火災訓練では、迅速で息の合った連携を発揮し、地域の安全・安心を守る強い決意を示した。





## HTBここキャン北海道

HTBの公式キャンプイベント「ここキャン北海道」が6月26日から28日までの3日間、とままえ夕陽ヶ丘オートキャンプ場を会場に開催され、苫前町のPRが行われた。イベント過去最多となる53名が参加し、地元から提供された米やエビ、タコ、各種加工品などの特産品を堪能した。

参加者からは「海と山、風車が織りなす景色が素晴らしい」「開放感があり、ゆったりと過ごせるキャンプ場だった」などの声が聞かれ、充実した3日間を過ごしていた。

## 教育環境の充実に 向けて意見交換

6月29日、苫前地区コミュニティセンターで「令和8年度第1回苫前町教育総合会議」が開催された。

会議は富士町長の進行で行われ、苫前町いじめ防止基本方針の改定や、いじめの早期認知や保護者との対話、スクールカウンセラーなど専門家の活用などを中心に意見が交わされた。

このほか、部活動の地域展開に伴う指導者の確保と、遠征時の安全確保について、また苫前商業高校への支援について協議し、今後の教育環境の充実に向けて議論を深めた。



## 社会を明るくする運動 内閣総理大臣メッセージ伝達

「社会を明るくする運動」は、犯罪・非行の防止や更生支援について、国民が理解を深め、安全で安心な明るい地域社会を築くための全国的な運動で、毎年7月を強調月間として展開されている。

7月3日、日頃から更生保護活動を支える羽幌地区保護司会の舟橋会長と阿部副会長が富士町長を訪問し、高市内閣総理大臣からのメッセージが伝達された。

ホワイトビーチ安全祈願祭とままえ夕陽ヶ丘ホワイトビーチで7月10日、安全祈願祭が開催され、富士町長をはじめ来賓約20名が、水難事故の防止と利用者の安全を祈願した。

苫前神社宮司による祝詞奏上と出席者による玉串奉てんが執り行われ、開設期間中の無事故を願った。

富士町長は「訪れる皆さんが安全で快適に過ごせるよう、施設の管理運営に万全を期していく」とあいさつした。

ビーチは7月11日から8月16日までの37日間開設される。





# 地域で守り育てよう 私たちの苫前商業高等学校

## 「商業科目の実践へ」

本校で学ぶ授業の半分近くを占める商業科の授業。簿記や情報処理、マーケティング、プログラミングなど、学んだ知識やスキルを駆使して商取引が成り立つことなどを3年間かけて学んでいます。取引は人と人がおこなうもの。そこにはビジネスマナーを身につけることも大切であり、売り手と買い手、企業と顧客など、立場の違いを超えて円滑に進める第一歩でもあります。日頃学んでいることを実際に体験することで、「自分の強みは何か」「自分の苦手なところは何か」「次回どう改善できるか」を自分で振り返り、大人として求められる「社会に貢献できる人材の育成」に近づくことができるよう活動をすすめています。

1学年のうちは、企業に電話をかけることや、販売会でお客様に声をかけることが苦手で、緊張しながら少しずつチャレンジしていた生徒も、2年、3年と学年があがるにつれ取り組みめるようになり下級生をリードしています。苫前町のイベントに参加させていただき、実際に経験することで得られる成長の場となっています。

今年5月のさくら祭りに始まり、6月には北海道大学祭の苫前町総合政策室ブースに間借りしての販売、7月には風車まつり、9月には札幌大通りB.I.S.S.E.でおこなう販売実習会「苫前市場」と、月1回のペースで準備、実践、振り返りをおこなっております。

大勢で取り組むということは、当然、意見の対立やコミュニケーション不足による食い違いもおこります。悩む場面も多々あります。ですが、それこそ社会に出て求められる「取引」ではないかと考え、どうすれば共有できるか、どうすれば円滑に進むかを考え行動できるよう教育活動を展開しています。

どの活動においても、苫前町のみなさまのご理解とご協力があって成り立っている学習です。苫前町教育委員会をはじめ、町民の皆様にお声がけいただき、生徒が町に出て活動できることを他の高校に紹介すると「町全体の協力がすごいですね!」と羨ましがられます。

「学校」という日常の関係性を超えた町の人のつながりを、「安心」「よろこび」として感じ、「成長」へ。

未熟な部分もありますが、少しずつ階段をのぼっている生徒達の活動に対し声をかけていただけるとうれしいです。

苫前商業高校地域連携委員

瀧川 直子





# 地域おこし協力隊だより

## 田渕 貴大 苫前タコラーメン、地域と人とのさらなるつながり！

6月は北大祭にここキャンと、イベントが盛りだくさんな1か月でしたね。

昨年から進めてきた「苫前タコラーメン」のプロジェクト。

ついに、地元・苫前のみんなに食べてもらえる機会がやってきました！

コラボさせてもらった「MEN-EIJI」の協力もあり、北大祭では、バイクサークル「HORIZON」とコラボ出店し、本当にたくさんのお客様に食べてもらうことができて、「美味しい！」という嬉しい声をたくさん聞くことができました。

そして6月27日には、苫前地区コミュニティセンターで町民の方向けの「凱旋販売」を行いました。

先行販売で申し込んでくれた方はもちろん、羽幌や留萌の方からも「食べてみたい！」という問い合わせをいただくなど、町の枠を超えて、タコラーメンを通じて新しいつながりが広がっているのを感じています。

これからも苫前町を代表するグルメを目指して頑張りますので、ぜひ楽しみにしてくださいね！



## 河原田 英伸 着任後これまでの成功と今後の展望

まずは、今後の活動の基盤となる「現場の体制確立」と「地域内ネットワークの構築」を最優先に考え、精力的に町内各所を訪問しました。6月後半には狩猟許可証が発行され、猟友会会員の皆様へのご挨拶を終えるとともに、狩猟の仕組みやルールについて理解を深めました。また、解体作業に向けた準備も徐々に整い、実際に作業を行える環境が整ったことから、無事に狩猟活動を開始できる体制を整えることができました。

### 【地域住民および関係各位へのご挨拶と物件探し】

今後お世話になる地域住民の皆様や関係機関、ご協力いただいている方々などを中心に、これまでに約40か所を訪問しました。着任のご挨拶と活動の目的をお伝えする中で、温かい歓迎や励ましのお言葉をいただき、大変心強く感じています。

また、将来的なジビエ解体処理施設の整備・運営を見据え、先進事例の調査に加え、空き家や土地などの候補物件の探索も進めています。

### 【これまでの所感と今後について】

各種手続きやご挨拶に追われる多忙な日々でしたが、訪問先の皆様にご温かく迎えていただき、非常に充実して過ごすことができました。今後は、地域とのつながりを大切にしながら、活動を一つ一つ形にし、その成果を皆様にお示しできるよう努めてまいります。



7月から役場の新しい仲間として**住民生活課**に勤務している職員を紹介します



こばやし ふみひろ  
**小林 史弘**

出身地

芦別市

経歴

専門学校卒業後、地元の建設会社で事務職として勤務し、その後は札幌でパソコンの修理・配送・設置業務や、自動車ディーラーで経理・総務業務に従事してまいりました。

配属

住民生活課 税務係

担当業務

法人町民税、たばこ税、入湯税

町民の皆様へ一言

芦別市から参りました小林史弘です。新たな視点とこれまでの経験を生かし、地域の皆さまとともに苫前町の未来づくりに貢献したいと考えています。

一日も早く町の一員として信頼いただけるよう努めてまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

**住民生活課**からのお知らせ

子育て給付（児童手当・児童扶養手当・特別児童扶養手当）について

| 手当の種類    | 支給の目的・対象                                                                            | 支給月額                                                                             |
|----------|-------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------|
| 児童手当     | 18歳未満の児童を養育している家庭等における生活の安定に貢献するとともに、次代の社会を担う児童の健やかな成長に役立てるために支給されます。               | 3歳未満<br>第1,2子 15,000円<br>第3子以降 30,000円<br>3歳以上<br>第1,2子 10,000円<br>第3子以降 30,000円 |
| 児童扶養手当   | 父母の離婚等により、父または母と生計を同じくしていない18歳未満の児童を養育しているひとり親家庭等の生活の安定と自立を助け、児童の福祉の増進を図るために支給されます。 | 48,050～11,340円<br>※養育者の所得や児童の人数によって変わります                                         |
| 特別児童扶養手当 | 知的障がいまたは身体障がい（政令で定める程度以上）のある20歳未満の児童について、児童の福祉の増進を図るために支給されます。                      | 1級 58,450円<br>2級 38,930円                                                         |



# 健康ばんざい

## 特定健診について

町では最寄りの町有施設で4月と9月の年2回特定健診を実施しています。詳しくは令和8年3月発行の広報折り込み「令和8年度 苫前町健診ガイドブック」をご覧ください、ご自身の健康管理にお役立てください。



### 【集団健診のお知らせ（秋期）】

9月12日（土）苫前地区コミュニティセンター

9月13日（日）苫前町公民館

受付時間（各日）：時間指定予約制（午前6時～午前10時）

※30分ごとの時間差受付です。

## ＜健診を受けて結果を生かすポイント＞

健診結果が届いたらすぐ内容を確認し、前回までの結果と比較し生活習慣を振り返りましょう。

判定・コメントを全て確認し、できれば家族にも結果を見てもらい、結果を保管しましょう。

特定保健指導の対象となっていたら、保健師・管理栄養士等の指導のもと、自分なりの目標や計画を立て生活習慣の改善を目指しましょう。

## 高齢者の保健事業と介護予防等の一体的実施について

高齢者の心身の多様な課題に対し、きめ細やかな支援を実施するため、令和2年度から「医療保険制度の適正かつ効率的な運営を図るための健康保険法等の一部を改正する法律」が施行され、令和7年度からは本町でも、後期高齢者の健康増進とフレイル予防に向けた健康づくりへの取り組みを開始しています。

### ＜実施内容＞

#### ○個別支援（ハイリスクアプローチ）

75歳以上の後期高齢者を対象に、健診結果等を踏まえ、保健師や管理栄養士等の医療専門職が、対面や電話で受診勧奨や保健指導を行います。



#### ○集団的支援（ポピュレーションアプローチ）

町内の通いの場や老人クラブ等の集いの場へ、医療専門職が出向き、フレイル予防に関する健康教育や健康相談を行います。

筋肉量などの測定やご家庭のみそ汁などの塩分測定が実施できます。

問い合わせ先：苫前町保健福祉課健康支援係（電話0164-64-2215）



## 誰もが「自分らしく」暮らせる町へ

～みんなで知ろう、支え合おう「認知症」～

### ■認知症は「だれもがなり得る」身近なもの

認知症は、脳の病気や働きの低下によって、日常生活に支障が出てくる状態のことです。高齢化が進む日本において、認知症は決して他人事ではなく、「だれもなり得るもの」であり、誰もが家族や大切な人として関わる可能性があります。

大切なのは、早く気づいて適切なサポートにつなげることで、そして周囲が正しく理解し、温かく見守る地域をつくることです。



### ■こんな「気づき」はありませんか？（初期サインの例）

- ・ 何度も同じことを聞いたり、話したりする
- ・ 慣れているはずの道で迷う
- ・ 料理や買い物の段取りが悪くなった
- ・ 物を置き忘れたり、しまい忘れたりすることが増えた
- ・ 以前に比べて怒りっぽくなったり、ふさぎ込んだりする

### ■地域の目で見守る・支え合う～「認知症サポーター」をご存じですか？～

認知症について正しく理解し、地域で認知症の人や家族を温かく見守る応援者です。町では、サポーターを養成する講座も随時開催しています。

ちょっとした「声かけ」や「見守り」が、認知症の方とそ  
のご家族の大きな安心につながります。



「認知症サポーター」の証  
オレンジリング

### ■認知症の方もそうでない方も「一緒に」楽しみましょう

認知症は誰もがなり得ることから、認知症への理解を深め、認知症になっても「できる限り住み慣れた地域で暮らし続けられる地域づくり」を目指し、認知症の方やその家族、認知症に関心のある方、地域住民の方など、どなたでも「気軽に集える場所」として「オレンジカフェとままえ」を開催しています。（開催時は回覧でお知らせします。）

### ■9月は「認知症月間」／9月21日は「世界アルツハイマーデー」

1994年に国際アルツハイマー病協会が世界保健機構と共同で毎年9月21日を世界アルツハイマーデーと制定し、日本では2024年1月に施行した「共生社会の実現を推進するための認知症基本法」において、毎年9月21日を「認知症の日」、9月を「認知症月間」と定めています。



### ■「ちょっと気になる」段階で相談しましょう

普段の会話や行動で気になることがあるときは、主治医や地域包括支援センターに相談してみましょう。認知症とよく似た症状を引き起こす身体の病気もあるので、早期に適切な医療機関の受診、認知症初期集中支援チームの活用、対応の工夫やサービス利用など、治療や生活支援につなげることができます。



〈お問合せ〉 苫前町地域包括支援センター（保健福祉課） 0164-64-2215



## 国民年金保険料を納付される方へ 口座振替の申込みは、 オンラインで申請できます！

＊口座振替の申込みは、ネットで  
手間なく！簡単に！＊

パソコン、スマートフォンが  
あれば、手続きできます



◇マイナポータルからねんきんネットにログインし、  
ねんきんネット上で口座振替の申込手続きを行うことが  
できます。

- 書面による口座振替申出書の提出は不要です。
- 年金事務所や金融機関等の窓口に出向くことなく手続きを完了できます。

※申込方法の詳細やインターネット上での手続きが可能な金融  
機関は、日本年金機構ホームページでご確認ください。

日本年金機構ホームページ：<https://www.nenkin.go.jp/>



申請にはマイナポータルとねんきんネットの連携が必要です

マイナポータルはこちら <https://myna.go.jp>



- ▶ マイナポータルの利用者登録がお済みでない方は、①から④の順で操作し、マイナポータルの利用者登録をしてください。
- ▶ マイナポータルの利用者登録後、マイナポータルにログインし、⑤から⑥の操作を行うことでマイナポータルとねんきんネットを連携できます。（マイナポータルの利用者登録がすでにお済みの方も同様です）

①マイナポータルのトップ画面の「ログイン」を選択する。

②画面の案内に従い操作する。

③マイナナンバーカード取得時に設定した4桁のパスワードを入力しマイナナンバーカードを読み取る。

④画面の案内に従い利用者登録を完了する。

⑤マイナポータルのトップ画面の「年金」を選択する。

⑥「年金」ページ下段の「トップページ（ねんきんネット）」を選択する。

ねんきんネットの利用規約等に同意し、マイナポータルとねんきんネットを連携します。

お問合せ 苫前町住民生活課住民係 0164-64-2213 留萌年金事務所 0164-43-7211



# ほほえみ



社会福祉法人苫前町社会福祉協議会 苫前郡苫前町字旭 37 番地の 1 苫前地区コミュニティセンター内  
☎: 0164-64-2387 FAX: 0164-64-9090 HP: <https://www.protech-web.co.jp/homepage/tomamae>

## 社協ニュース

### 苫前町共同募金委員会からのお知らせ

平素より、共同募金運動へのご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、6月13日に北海道共同募金会において、多額の使途不明金が発生したとの報道がありました。寄付をされた方々をはじめ、本委員会活動にご協力いただいている皆様にはご心配をお掛けしております。

今後は本事案の情報収集に努めるとともに、北海道共同募金会に対しては、全容解明と問題の早期解決、さらには責任の所在及び再発防止策を求めてまいります。

共同募金運動は、本町の福祉活動に欠かすことのできないものであり、皆様からの善意に支えられております。その信頼を損なうことのないよう、改めて寄付金の管理、会計処理について複数名による管理体制を徹底し、適正な運営に努めてまいります。

今まで以上に透明性の確保と信頼回復に取り組んでまいりますので、今後とも皆様のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

苫前町共同募金委員会 会長 大井 一弘

### 北海道護国神社慰霊大祭



6月4日から6日までの日程で、北海道護国神社慰霊大祭が斎行され、苫前町遺族会（土田眞春会長）からは、5日の本祭に会員ほか13名が参列しました。当日は天候にも恵まれ、小野宮司による祝詞奏上、巫女の神楽舞の奉奏などが全道の遺族参列のもと、厳粛に斎行され、こぞって慰霊の祈りを捧げることができました。

また、参列後は層雲峡で懇親の席を設け、交流を深めることができました。

### まちなかサロンが開催されました

5月21日開催の第1回目は、苫前町教育委員会社会教育課職員をお迎えしモルック体験会を行いました。2チームに分かれて対戦し、時には歓声や拍手が起こるなど楽しい時間を過ごすことができました。

初めて古丹別地区での開催となった6月18日の第2回目では、今年度より着任された苫前駐在所の近田所長、古丹別駐在所の篠田巡查部長をお迎えし、自己紹介も兼ねてお話をいただきました。その後は羽幌警察署生活安全課の帯川部長より、詐欺被害防止の講話やクイズ形式での注意喚起をしていただき、楽しみながら防犯意識を高める事ができました。

次回7月30日は、夏休み期間中の小学生との昼食交流会を予定しています。ご希望の方は事務局までお申し込みください。





## ふれあい倶楽部を開催しました

6月26日、とままえ温泉ふわっとにて第2回目のふれあい倶楽部を開催しました。42名の参加があり、午前中は増毛町の菅原沙織さんを講師に迎えて「シールはり絵」を制作、デザインが細かな部分もあり、介護予防には良い作品作りとなりました。

また、残り30分ほどは音楽療法を行っていただき、盛りだくさんな午前の部となりました。

午後からは、福祉トータルサポート塾生の佐々木一樹さんによる介護予防の運動を行いました。椅子に座りながら少し負荷をかけることで、より効果がある事などを教わりました。その後は手を使った認知症予防の運動を行い、楽しく介護・認知症予防の運動を行うことができました。



## 福祉体験学習が行われました



毎年度実施されている古丹別小学校（野口修一校長）4年生の福祉体験学習（地域学校協働活動事業）が、7月2日に行われました。社協職員が講師役となり、出席した9名の児童に、車いすの体験や視覚障害、高齢者の疑似体験をしてもらいました。

車いすに触れて基本操作や介助方法を学んだり、目隠しをして白杖を頼りに歩いたり、重りや拘束具を装着して体の不自由さを実感してもらうなどの体験を経て、ハンディキャップを持つ人の気持ちや、支える人としての気持ちなどについて、理解を深めました。

## お知らせ

### ボランティア活動をはじめませんか？

ボランティア活動には様々なものがありますので、ご自身で興味のあることや日ごろ気になっていることなどから、自分に合った活動を探してみてください。新しい活動のアイデアもお待ちしています。

苫前町ボランティアセンターでは、ボランティア活動をしたい個人・団体の相談に応じていますが、ボランティア活動に来て欲しいといった要望などについてもお寄せください。

#### ○苫前町社会福祉協議会のボランティア募集

##### ・事業運営補助

～ふれあい倶楽部などの高齢者福祉事業において、事業運営を手伝っていただく方を募集しています。最初は事業の様子の見学からでも構いません。

##### ・有償ボランティア

～週1回、配食サービスの弁当を配達し、見守り活動を行っていただけるボランティアや、自力での除雪が困難な高齢者・障がい者世帯などの除雪支援をお手伝いしてくださるボランティアを募集しています。

##### ・ささえあいボランティア

～日常生活でのちょっとした困りごとを地域住民同士で支え合う「すまいるボランティア事業」のささえあいボランティアを募集しています。特技や経験を活かして、ボランティアとして一緒に活動してみませんか？

上記ボランティアにご興味のある方は、お気軽にお問い合わせください。



## 第45回 苫前町民ソフトボール大会

ソフトボールで地域や職場などの連帯感を高めましょう！

- 日 時 令和8年8月23日(日)  
受付 8:00～ 開会式 8:30～ 競技開始 9:00～
- 場 所 苫前町野球場 ほか ※参加チーム数により会場を調整
- 出場資格 中学生以上で、苫前町に在住または勤務している方で  
チームを編成すること  
ただし、3名以内の範囲で町外の方の試合出場を認める
- チーム編成 1チーム15名以内で、女性と60歳以上の方にはハンデを設ける
- 参加料 1人 300円
- 参加申込み 参加希望チームは8月14日(金)までに、  
苫前町公民館までお申込みください。  
※詳細はチラシをご覧ください。
- 主 催 苫前町スポーツセンター



## 第48回 苫前町民マラソン大会

スポーツの秋に先がけマラソンで爽やかな汗を流しましょう！

- 日 時 令和8年9月6日(日)  
受付 8:30～ 開会式 9:00～＜小雨決行＞
  - 会 場 苫前町公民館
  - コース 苫前町公民館周辺道路(周回)
  - 種 目 チラシにてお知らせいたします。
  - 参加料 [親子]無料 [小学生～中学生]1人100円  
[高校生以上]1人300円
  - 主 催 苫前町スポーツ協会 ◇共催 苫前町スポーツ少年団本部
- ※ご不明な点がございましたら苫前町公民館までご連絡ください。



## 苫前町公民館講座「ダンス体験教室」

ココロ動かせ、カラダ動かせ、主役はあなただ！

- 日 時 令和8年8月25日(火) 9月8日(火) 18:00～19:30
- 会 場 苫前町公民館 講堂
- 対 象 こども園年長組から一般町民まで
- 内 容 ダンスの基礎レッスンとヒップホップダンス体験
- 参加費 無料
- 講 師 仙庭 弘晶 氏 (BROWDANCE STUDIO 代表)



～申し込み・お問い合わせはこちらまで～

☎ 0164-65-4076 FAX 0164-65-3220

苫 前 町 公 民 館

Email shakaikyoiku@town.tomamae.lg.jp



## 北留萌消防組合職員 令和 8 年度（社会人経験者） 採用資格試験 応募者受付中

### 試験区分

- ・一般消防職員
- ・救急救命士



### 受験資格

- ・一般業務の経験年数が、高校卒業者（短大・専門含む）は 5 年以上、大学卒業者は 3 年以上の者及び救急救命士資格取得者

【年齢】昭和 62 年 4 月 2 日以降に生まれた方（令和 8 年 4 月 1 日時点で、40 歳程度の者）

※年齢についてはお問い合わせください

【学歴】高等学校卒業（専門学校・短大・大学卒業）

※日本国籍を有しない方、地方公務員法第 16 条に該当する方は受験できません。

※別途、身体要件があります。

### 受付期間

- ・随時提出のため定めなし

※事前にお問い合わせいただければ回答できる場合があります。

※電話等の問合せは 8 時 45 分から 17 時 30 分まで

### 試験日時

- ・随時（応募状況により個別に決定する。）

※保有する資格、経験業種等により受験科目（学科・論文・体力・面接）に違いがありますので、受験票受付後にお示しします。

### 試験会場

- ・北留萌消防組合消防本部（羽幌町南 5 条 4 丁目 6 番地）

### お問合せ先

- ・北留萌消防組合消防本部 （0164-62-1220）
- ・北留萌消防組合消防署庶務課 （0164-62-1246）



## 苫前町赤十字奉仕団 団員募集中！

地域赤十字奉仕団は、「赤十字のボランティア活動を通じて地域社会に貢献したい」という思いのもと、災害救護や防災活動のほか、平時は赤十字の P R 活動や地域貢献活動をしています。

苫前町赤十字奉仕団では、町の防災訓練で炊出訓練を行ったり、町イベントで赤十字 P R 活動、街頭花壇の整備ボランティアなどを行っております。

奉仕団員は年齢・性別を問いません。いつでも加入できますので、ぜひ活動に関心がありましたら、お近くの奉仕団員または事務局までお声がけください。

【事務局】日本赤十字社苫前町分区（保健福祉課福祉係）☎ 0164-64-2215



## 応急手当普通救命講習 申込受付中

### 9月9日は“救急の日”



9月6日（日）～12日（土）までの1週間は「救急医療週間」です

「救急の日」及び「救急医療週間」は、救急医療及び救急業務について皆様に理解と認識を深めていただき、救急医療関係者の意識高揚を図るために定められました。

”救命の第一歩は応急手当から”日頃から心肺蘇生法やAEDの使い方を身につけておくと、いざという時に役立ちます！ぜひ、応急手当やAEDの使い方について、知識や技術を身につけてみませんか。

#### ◇応急手当普通救命講習Ⅰ（AEDを使用した心肺蘇生法）◇

日 時 令和8年9月9日（水） 18:00～21:00  
場 所 古丹別支署2階会議室  
受講対象 15才以上の町民  
受講料 無 料  
申込み 9月4日（金）まで  
申込み先 古丹別支署（0164-65-4119）または苫前支署（0164-64-2321）



## 8月

## 町内予定

7日（金）健康相談（公民館） 18日（火）健康相談（苫前地区コミセン）  
14日（金）ふるさとまつり（古丹別） 22日（土）ラッコクラブ特別会  
15日（土）ふるさとまつり（苫前） （苫前地区コミセン）

### ＪＡ北海道厚生連 苫前厚生クリニックよりお知らせ

皮膚科 外来日は  
8月12日（水）

午前

診療時間 8:30～12:00

受付時間 8:00～11:30

午後

診療時間 13:30～15:00

受付時間 13:00～14:30

※診察には事前の予約が必要となります。  
電話での診療予約もできます。

管理栄養士による

「今日からあらためる食事療法・なんでも相談」

日程：9月16日（水）

予約制です。

ご希望の方は電話でお気軽におたずねください。

ＪＡ北海道厚生連 苫前厚生クリニック（☎0164-65-3535）

## 広報とままえのパンチ穴を廃止します

広報とままえは、来月号からパンチ穴のない仕様に変更します。写真配置などの制約をなくし、より見やすい紙面とするための見直しです。ファイルなどに綴じて保管されている皆様にはお手数をお掛けしますが、ご理解をお願いします。



## ○2等陸・海・空士（男子・女子）

応募資格：18歳以上 33歳未満

受付期間：通年開催

試験日：毎月試験日があります

試験会場：留萌市ほか

## 令和8年度自衛官

（陸・海・空）の

募集について

## ○一般曹候補生（男子・女子）

応募資格：18歳以上 33歳未満

受付期間①：7月1日～9月1日

試験日 ①：（1次）9月16～27日のいずれか指定された1日  
（2次）10月17～11月1日のいずれか指定された1日

受付期間②：9月15日～11月20日

試験日 ②：（1次）11月28日～12月6日のいずれか指定された1日  
（2次）令和9年1月7～13日のいずれか指定された1日

試験会場：（1次）留萌市及び旭川市 （2次）旭川市



## ○航空学生（男子・女子）

応募資格：海上自衛隊 18歳以上 24歳未満

航空自衛隊 18歳以上 24歳未満

受付期間：7月1日～8月28日

試験日：（1次）①9月19日 ②9月26日

（2次）10月15～22日

（3次）海上自衛隊 11月20日～12月16日のいずれか指定された1日

航空自衛隊 11月14日～12月17日のうち指定された期間（6日間）

試験会場：（1次）旭川市 （2次）1次合格通知にてお知らせ

（3次）海上自衛隊 自衛隊札幌病院 航空自衛隊 静浜基地

○各種目の試験案内については、自衛隊旭川地方協力本部 HP 内「募集種目のご案内」から確認できます。

お問合せ先

自衛隊旭川地方協力本部留萌地域事務所 ☎0164-42-4650

ご成長をお祈り申し上げます

戸籍の小箱

お悔やみ申し上げます

| 氏名     | 年齢    | 死亡日  | 住所       |
|--------|-------|------|----------|
| 加藤 勇三  | 92    | 6月3日 | 旭        |
| 今野 キミエ | 89    | 6月2日 | 苫前       |
| 川村 紗夏  | 母 佳緒里 | 父 巧  | 出生日 5/24 |
| 小笠原 躍人 | 母 優佳  | 父 宏一 | 出生日 5/12 |

ご厚志に感謝します

苫前町へ

○札幌市 宮本幸子様

苫前町社会福祉協議会へ

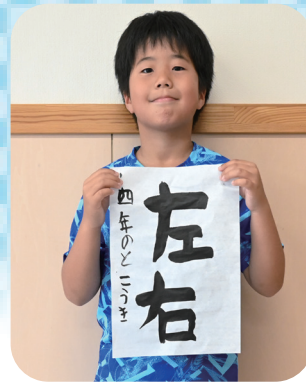
○古丹別 加藤哲雄様







松原 芭奈 4年  
「花」  
始筆やはらいがうまくいきました。



能登 洸輝 4年  
「左右」  
「右」の「口」のとめがうまくいきました。



花井 要芽 5年  
「道」  
しんにょうをうまくかけました。



森 友輝 5年  
「道」  
道の「しんにょう」のところが上手くいった。



上田 采弥 6年  
「湖」  
湖の古という漢字がうまくかけました。



平田 結愛 6年  
「湖」  
さんずいが上手くかけた。

## 苫前町の交通事故情報

### 令和8年6月の事故情報

発生件数 0 件 死者数 0 人 負傷者数 0 人

交通事故死ゼロ日数  
6月30日現在 1,814 日

## 風力発電の

### 売電状況

(町営風車「風来望」)

### 供給電力量

141,779kWh  
2,807,224 円



## 8月 町税の納期 個人町民税 国民健康保険税

の納付月です。

納期内の納付にご協力をお願いします。

## まちの人口 (6月30日現在)

(前月比)

男 1,281 人 (± 0)  
女 1,315 人 (+ 1)  
合計 2,596 人 (+ 1)  
世帯 1,424 戸 (± 0)